

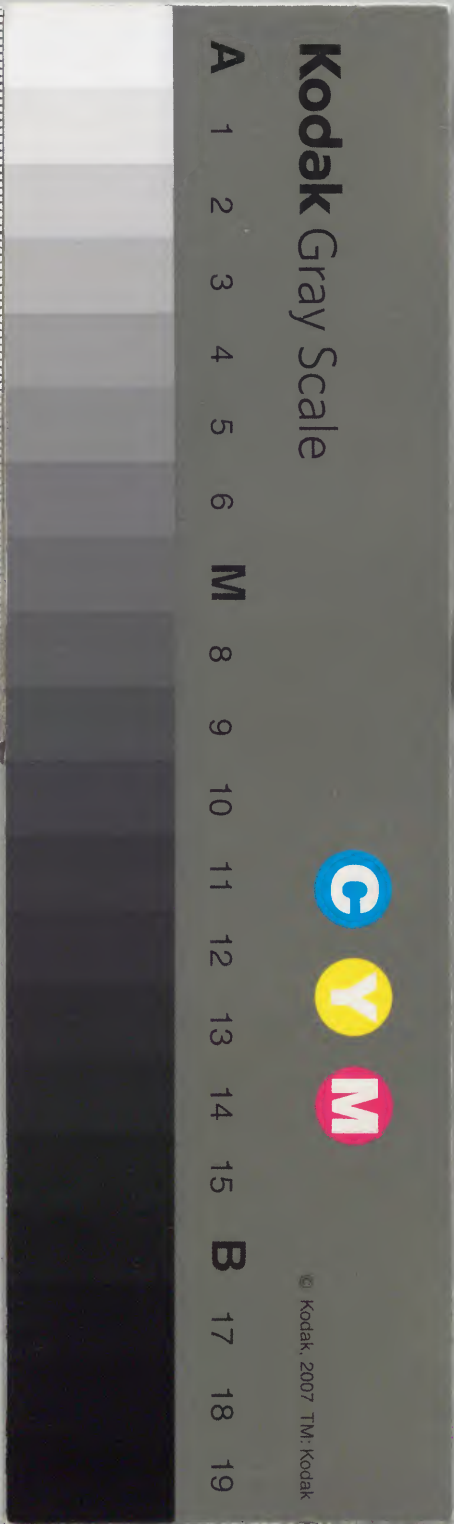
唐土訓蒙圖彙

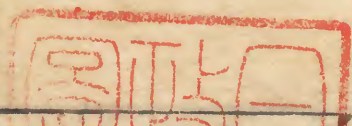
人物
四

和書門			
一	一	一	一
八	八	八	八
三	三	三	三
七	七	七	七
冊	架	函	號

庫	文	閣	內
八	一	一	和
四	八	八	書
函	六	六	類
二	三	三	
四	七	七	
架	冊	號	

內閣文庫	
番號	和 18637
冊數	15 (5)
函號	184 359





大荒の代せられて
その始と終と
天地の乃
と明ら
陽の道は
神ありて
万の
のりやん

渾沌氏



天皇氏 崑崙
崑崙無外のい
出つた徳あり
け時五運始
かうわ大化始
てきて人の風
俗真に淳し
といつて



唐王訓

蒙圖彙卷

之四

人物名の下に
之上 和名を附

此部より上三皇五帝より君臣の名
をわづめられし画像とよび佛祖神仙
蠻夷戒狄の形容とよみてりら
る

地皇氏 雄

耳龍門の岳
に出つ火徳有
道と得て中
央子兼之と
す

伏羲氏 木

徳と以て天
徳と以て王
結て王より八
卦と成り書
契と造る在
位一百一十一年
なり



人皇氏 刑

馬山提地
國に出つ土徳
あり山川を
相て裁て丸
州と成るとす

神農氏 火

徳と以て王に
天下を耕と
り日中
市となり百
草とあえて
醫薬と成り
なり



軒轅氏 黃

帝徳と俗
兵と治り蚩尤
と戮し天下
命に敏に涿鹿
に都し其在
位一十年壽
三百歳なり

陶唐氏 帝

堯ハ平陽に於
て其仁ハ天
のぶとく其知ハ
神の如く百姓
安樂に在位
九十八年壽
百十八歳也



有虞氏 帝

舜ハ蒲坂に都
し其父瞽瞍に
母竈牙傲て
常に殺んれ
るも孝なり
虎帝の禪と
うけて在位五
十年壽百十
歳なり

夏禹王 舜

命して水と治め
志あり功あり
舜位と禪て
在位九年壽
百歳なり



高陽王 姓

子名ハ履夏の
樂と伐てて
下とたもてり
毫とりふり
都一のふ在
位十二年壽
百歳なり



周武王 姓ハ

雅名ハ発父
西伯王 聖徳と
以て天下と三
分にしてその
二とたもてり
武王 紂と伐
天下とたもてり
在位七年



楚項王 項

籍字ハ羽臨淮
の人長八尺二
寸力能鼎と
扛秦とやち
漢の高祖
と戦て利わ
りて自刎て
死に



漢高祖 姓ハ

劉名ハ邦下
沛の人秦と
楚と并て帝
位に即り火
徳と以て長安
に都に在位
三年壽五十二



漢武帝 名ハ

徹在位五十四
年壽七十一
古より年號を
一此時始て
おこりし武帝
とからし神
とあのり費
わり



漢昭烈 蜀

姓ハ劉名ハ備
義興と起し
曹操と戦て
漢中王と稱
後即位わり
在位三年壽
六十三なり



漢光武 漢

姓ハ劉名ハ秀
氏間より兵を
あきて王莽と
誅し漢室と
中興せり在位
三十二年壽
六十二なり



魏太祖 曹

操小字ハ阿瞞
沛國譙の人
漢の獻帝の時
義兵とあ
賊と戦て功と
以て王となり
終に漢室を
うへ



吳大帝 姓ハ

孫名ハ權魏文帝吳王に封じ位に即て金陵に都れ在位三十一年壽七十一なり



西武帝 姓ハ

司馬名ハ炎司馬懿の孫位を襲て自立り洛陽に都れ吳と平て混一にあり在位二十五年壽五十五なり



漢武帝 姓ハ

蕭名ハ衍小字ハ陳兒甚に法と信り侯景乱と起り臺城と圍て餓て崩れり壽八十六なり



唐太宗 名ハ

世民高祖才二の子太子建成と殺して之を太子となせり時天下よく治り貞觀の政と稱するは時なり



唐則天 皇后

武氏ハ太宗の才人高宗を立て皇后と高宗崩朝に臨み中宗と廢して潛立あり在位二十一年壽八十一



宋太祖 姓ハ

趙名ハ匡胤在位十六年壽五十なり太祖始後周二事て戰功を著して恭帝の禪とあり



唐玄宗 睿

宗才二の子安祿山と交りにより蜀に幸して位を太子と稱し太上皇と稱り在位四十四年壽七十八なり



元世祖 姓ハ

孛兒只斤名ハ鉄木真蒙古部人なり世に蒙古部の長として威徳を著して宋と併して王たり



明太祖 姓ハ

朱氏諱元章
至正十五年義
兵とせし洪
武元年即位
在位三十一年
年壽七十一
なり

倉頡 黃

帝の賜此人
帝て鳥の迹
くわて字とつ
とり天をた
くちん象とふ
ら一鬼とふ
哭け世人遂
字ハ頡とふ
すし孫氏



伯夷 名ハ

元字ハ公信
たり才の叔
とみとゆ
俱に逃て西
伯に就て武
王の臣とす
紂と伐とす
凍む首陽
山に隠て餓
死す

周公 武

王乃名直
といへ成王
幼と相て政
と摂つて
武王周公共
に聖人なり



太公望 姓ハ

姜氏名ハ子牙
又呂尚といふ
西伯涓陽
逢て車にのせて
ゆり立て師と
かへる六韜
兵法とつら

先聖孔子

縣乃人周の靈王二十一年三月四日申時
生り小周乃
敬王四十
一年四月
四日午時
薨り七十
三魯の泗
水の上り
葬る



顔子 名ハ

回字ハ子淵魯
人心と潜り
道と體と
號して亞聖と
稱り

曾子 名ハ

参字ハ子輿
聖門一貫乃
傳と得
其学問の本
源とす
故に孝經を
曾子の問也



子思 名

伯孔子の孫伯魚の子衛子思の後退く中庸と化り聖學と演じて孟子を傳と啓く

孟子 名

軻字ハ子輿魯の孟孫の後鄙人なり業と子思の門はうく學既に通して齊梁の間にあふ其學萬世に明り



莊子 名

周字ハ子休宋の國睢陽蒙縣の人長桑公と師とに南華仙人と号たり著り取内外篇五十卷九十萬餘言也

屈原 名

平楚の同姓三閭大夫とかり諛を遠て憂愁して離騷とけくも汨羅江に泥り



張良 字ハ

子房韓の公子なり圯上老人の書と授く高祖に用られ功成て後赤松子と保てり

韓信 淮陰

の人なり漢王壇と築て拜して大將として三秦とさむ大功とあり後誣られ斬死に



司馬遷 字ハ

子長といつ漢の太初中に太史令とたり刑をうけて憤を發し史記と修り万代史官の法とたり

嚴子陵 名

光會稽百餘年の人なり光武と号する用んとすれ共に出りて富春山に耕して居たり



諸葛孔明 諸

葛亮字孔明 南陽に寓居す 少劉備を 助て名臣乃 名とわん

關羽 字の

雲長河東解 人なり蜀乃 先主に事て 恩兄弟の 孫權を 隠し人なり



王逸少 王羲之

之字ハ逸少 將軍會替乃 内史とたり 己の日山陰の 蘭亭に會て 風流の名あり 古今能書の 一なり

陶淵明 晋の

臣なり宋に 在て名と譽 潜字ハ元亮 と名け世に 請節先生と 号け酒を 隠し人なり



杜子美 杜甫

字ハ子美京兆 杜陵の人なり 天 寶の末賊を 奏以帝とんと 奇として拾遺 の官なり 及淮南にが たり 人の牙 一なり

李太白 李氏

の母張庚の懐 に入とめえて 李白とあり 月ととる 世に謫仙人 と稱け杜子 と一雙なり



韓退之 員

愈字ハ退之 南陽の人なり 學者とんと ありと泰山 北斗の如し 佛 骨表と上り 潮州に謫せ たり

柳子厚 名ハ

宗元河東の 人世と柳柳 州と稱け韓 柳と并稱せ 文章卓 偉の進士 一なり



賈浪仙 賈

嶋字ハ浪仙と
いり初ハ法乾
寺の僧なり
世ニ稱ヒ僧ハ
敲月下門の
句と云々人
ナリ

白樂天 名

居易大原乃
人敏悟人ニ絶
進士氣に登
その時乃ハ
慈恩塔上
題名名處十九
人中ハ取少年



司馬溫公 字ハ

君實夏縣の人
君弟蕭然と
一國書ル
益つその著
所資治通鑑
わり宋朝の
の人物ナリ

張橫渠 名

戴字ハ子厚
長安の人西
洛と云々
同力行関中
士人の宗師



邵康節 名

雍字ハ堯夫河
南の人天文易
学の数理に達
一世の易と云
者皆堯夫を
云々云々其の
著ハ取皇極經
世書多ナリ

程伊川 名

頤字ハ正叔聖
学の正脈と傳
孟子の氣象者
といフ所謂天
民乃先學聖
代の真儒と
いハ



程明道 名

顥字ハ伯淳
伊川の兄
兄才も賢
名あり氣象
温和と云々
顥子ニ似ナリ
といハ

周濂溪 名

惇頤字ハ茂
叔道嘉營道
の人人品高
胸中洒落
光風霽月の
谷といハ



歐陽永叔 名

脩字ハ永叔 廬陵の人 少以孤貧 七灰といひて地を畫て書目とまをり 宋朝才一の文章なり 陸子静 陸九淵字ハ子静 象山先生と稱ひ 語録世に傳ふる 心と本とを禪と似たり 程朱の學と同一



朱晦菴 名

熹字ハ元晦 率て文と論の理学と啓き 周程の書と註を大成の真儒なり 黃山谷 名 庭堅字ハ魯直 洪州の人 官大史に至り 初李公擇と石牛洞山谷寺に相まふ 常に遊ん故に山谷道人と号れ



蘇東坡 名

子瞻名ハ軾 東坡居士と号れ 眉山の人 翰林學士なり 文章の古今に絶れて 畫も亦名家なり



薛文清 名

瑄字ハ德温 山西河津の人 年十二に詩賦と善け 進士に登り 御史に擢り 諸生薛夫子と号へり



許魯齋 許

謙字ハ益之 金華の人 學ハ程朱の統とほご 其の外天文地理典章文字 醫經術教乃 記誥すといふ



王文成 王守

仁字ハ伯安 餘姚の人 教賊とやが切わり 學ハ陸象山の乃とつぎて 心學の宗なり 世に楊明先生と稱れ



公文之職將神酉丁



魁の星の圖



馬の司名將神卯丁



通の叔名將神未丁



音之觀之衣之白



君之帝之武之真



佛之尼之牟之迦之釋



音之觀之海之南之



佛神仙類

唐土訓蒙圖景卷四

九

唐土訓蒙圖景卷四

甲午神將名衛狂卿



甲戌神將名展子江



丁丑神將名趙王子



丁巳神將名崔巨卿



甲辰神將名孟非卿



甲申神將名展文長



甲子神將名王文卿



丁亥神將名張文通





祖と彭



母が王西

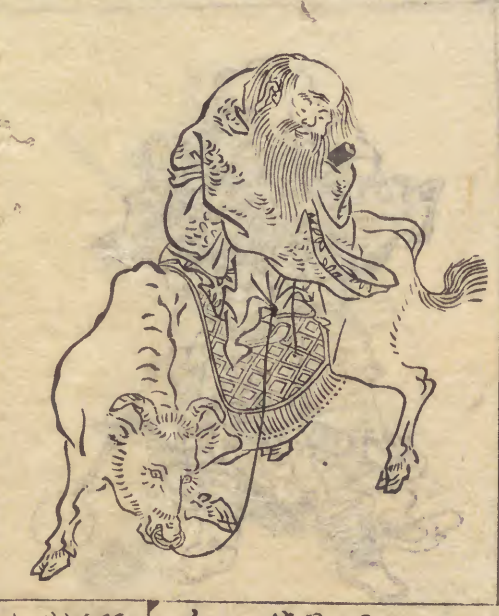


賓と洞呂



羽方東

君老上太
の老と
ら



童文明名將神寅甲



あがひとを
つと
蠶の神ハ天
駟の星
りらと
ハ
替
れ
物
之
黄
帝
の
元
妃
西
陵
氏
と
い
ハ
路
と

氏陵西妃元蠶先神
天駟之神



唐三詩多圖言卷四

四十一

張果老



陶弘景



萬國
君子國



黑劫大舟



王質



陳圖南



扶桑國



巴赤舌



唐土訓蒙圖卷四

十二

包石



五原愛達



阿思



無連蒙古



紅夷



土麻



女暮樂



阿里車盧並



唐土訓考 卷四

十三

乾魚國



擺里



深列大



大羅國



米牙金彪



後眼國



鐵東



歌祭



波利



唐土訓家國景卷四

乞黑奚



骨利國



木思奚德



氏目五散僧



黑蒙國



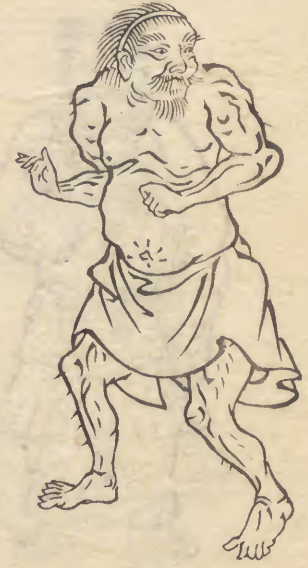
方連魯



訛魯



三伏駝国



木直夷



獠



西洋国



近佛国



文身国



鳥伏部国



道明国



唐土訓蒙圖景卷四

四十六

義渠國



蘇部識匿國



乾陀國



龜茲國



烏孫國



新千里國



正陽國



擔波國



撒烏白定年

廿ルキマ



下靈國



長脚長臂月國

長脚国ノト
長臂回ト相
近レ其人常ニ
長臂ヲ負テ
海中ニ入テ
魚ヲトル



